

核兵器のない世界を!!

原水爆禁止世界大会に職員4名が参加

8月4日から6日の3日間で開催された原水爆禁止世界大会in広島に尾張健友会グループの職員4名が代表参加し、戦争や原爆の惨状について学びました。2日目の夜には、民医連参加者交流集会in広島にも参加し、平和活動を報告しました。

次の世代につなぐ

医療サービス課

峯松 佳世

初めて広島への足を踏み入れました。全国・世界から多くの人が集まり、核兵器のない平和な世界を目指して学び交流する場でした。

分科会では、平和記念公園の碑めぐりに参加しました。公園内を歩きながら、それぞれの碑に込められた思いや、原爆によって多くの人の生活が大きく変わってしまったことを知りました。

世界へ広げていく

病院デイクア

勢川 玄樹

また、原爆後に広島に嫁いだ方から、当時の暮らしや地域の様子について

広島平和記念公園内の



友の会会員・職員が折った千羽鶴



左から峯松、勢川、熊崎、林

への思いと自国の取り組みも聞きました。

唯一の戦争被爆国である日本への尊重と核廃絶への強い信念が感じられるとともに、僕ら若い世代が、その信念を受け継ぎながら世界へ広げていくことが必要です。

身に染みた痛み

本部 社会活動部

熊崎 育代

初めて広島への地に行き、81年前に原爆が投下された地に思いを馳せ、世界大会や碑めぐりに参加しました。

被爆者の方や世界各国の核兵器廃絶に注力する方のお話を伺い、誰もが「核兵器と人は共存できない」「自分たちのつらい経験を世界中の人、子どもたちにさせてはならない」と話されており、平和の尊さを改めて学ぶ機会となりました。多くの子どもが犠牲になり、一人ひとりの未来が一瞬にして奪われ、原爆によつて受けた傷は今なお

多くの方を苦しめ続けており、話を聞くだけでもとても胸が痛くなりました。知らないことがたくさんあり、現地に足を運び、自分の目で見て、感じ、学べたことがとても貴重な経験となりました。平和の大切さ、平和を守る意味を身に染みて感じ、核兵器で人を傷つ

けることがないよう、できることから始めていきたいです。

私にできる行動を

特養ちあき

林 優子

「被爆者とともに核兵器のない平和で公正な世界を」を掲げた原水爆禁止2026年世界大会に参加し、被爆した方々が歩んでこられた計り知れない苦難と、平和への切実な思いにふれて深く胸を打たれました。

大会の中では、核兵器廃絶に向けた国内外の強い連帯を感じると同時に、被爆者の高齢化という深刻な現実も目の当たりにしました。年々語り部の方が減っていく中、「次の世代へ伝えたい」「二度と自分と同じ苦しみ味わわせたくない」と懸命に声を絞り出す姿に胸が締め付けられ、その痛みにそっと寄り添う大切さを強く実感しました。

世界が緊迫する今だからこそ、被爆者の皆さんの願いをしつかりと受け止めたいと思います。そして、「核兵器のない世界」を次の世代へ手渡していくため、自分にできる行動を日々の暮らしや活動の中で一つずつ積み重ねていきたいと強く思いました。

尾張健友福祉会だより

ホームページ: <http://www.chikoku.com/fukushi>

毎年恒例「流しそうめん」で暑い夏を乗り切るう!!

岩倉小規模多機能ホーム・ちあき

暑い夏を少しでも涼しく感じていただくようと、毎年恒例の「流しそうめん」を行いました。流しそうめんが始まると、「わあ、長いね!」と歓声が上がりました。流れてくるそうめんをはしですくおうとするのですが、ツルつとすべってしまい「なかなか取れないね」と笑い合う方も。そうめんを待つ間に天ぷらを先に召し上がった方もいました。



流れてくるそうめんを...



おいしくいただきました!

社会福祉法人尾張健友福祉会

ケアハウスちあき／地域交流スペース
デイサービスセンター・ちあき
藤が丘デイサービスセンター
介護保険サービスセンターちあき
岩倉小規模多機能ホーム・ちあき
岩倉デイサービスセンター・ちあき
特別養護老人ホーム・ちあき 第二
特別養護老人ホーム・ちあき
萩原小規模多機能ホームちあき
萩原グループホームちあき

電話番号・FAX番号は5面をご覧ください。

ボランティア紹介

地域の役に立ちたい

森 美紀



地域のお役に立てればとボランティア活動を探していたところ、「ねこの手ネット」を紹介して

いただきました。

ねこの手ネットは、運営スタッフさんがしっかりしていて、とても親切です。気持ちよく活動させていただいています。

NPO法人 生活助け合い

ねこの手ネット

外出支援
ボランティア
募集中!



詳しくは藤嶋まで
☎0586(81)1090

ボランティア講座を開催します

日時 9月26日(土) 14:00~16:00
場所 市民健康教室
テーマ 歩く姿勢

あなたの歩く姿勢を撮影して、AIによる歩行分析結果が出ます。待っている間、参加者みなで体操をします。歩きやすい履物でお越しください。

主催 ボランティア委員会 ☎0586-76-0003

昔ながらの夏の風物詩を皆さんで楽しみ、季節を感じられる楽しいひとときになりました。

ケアワーカー

岩崎 美嘉